

委託事業実施内容報告書

平成22年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日本語指導者養成】

受託団体名 盛岡情報ビジネス専門学校

1 事業の趣旨・目的

本県に在住する外国人に日本語学習支援を行っているのは、岩手県国際交流協会をはじめ大学専門学校、日本語教室・ボランティアとして活躍している日本語サポーター等であります。

このような、ボランティアとして活躍出来るよう研修の機会を提供し在住外国人の日本語学習支援一助となることを目的とする。

2 企画委員会の開催について

【概要】

開催日時	開催場所	出席者	議 題	会議の概要
7月23日	盛岡情報ビジネス専門学校	嶺岸 玲子 眞木 友美子 千葉 久治 穴戸 諭 及川 邦雄	<ul style="list-style-type: none">・受講生に対する心構え。・どのような流れで教えたら良いのか。・教材は「日本語の教え方ABC」で良いのか。・留学生に講師補助者になって頂くことについて。・言葉が通じない時の対応（絵を描いて説明）・担当講師の教材の振り分け・カリキュラムの編成。・日本語教育史を取り入れることについて。・最後に復習をし、簡単な試験をすることについて・8月6日と7日の講義時間の1時間延長について（文化庁の方の意見を参考に提案した）	<p>会議の座長を盛岡大学文学部日本語教育学の講師であります嶺岸先生にお願いし会議を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none">・左に掲げる事項について企画委員の方々から意見・要望等を頂いたので、嶺岸座長がそれらの意見等を集約し黒板に書き、3日間の時間割を作成した。委員全員がこの案を支持し了承された。・上記で了承された各教授者の持ち時間・講義の内容等は別紙のとおり。（別紙参照）・教材は左記の教材のほか「みんなの日本語」も随所で使用することが了承された。

【写真】(会議風景の写真は撮ってありませんでした。)

3 養成講座の内容について

- (1) 養成講座名 日本語指導者養成
- (2) 養成講座の目標 民間企業退職者・主婦・在住外国人を対象に、日本語指導者としてのスキルアップが図られる研修内容とする。
- (3) 受講者の総数 15 人(延べ人数ではなく、受講した人数を記載すること。)
(外国籍の受講者は皆無)
- (4) 開催時間数(回数) 17 時間 (3 回)
- (5) 参加対象者の要件 特に要件は付していない。
- (6) 受講者の募集方法 盛岡タイムスに2回掲載(既に送付済み)
- (7) 研修会場 盛岡情報ビジネス専門学校 日本語学科教室
- (8) 使用した教材・リソース 日本語の教え方ABC・みんなの日本語
- (9) 講座内容

日時	講座名／学習内容	講師	受講者数
8月6日 9:00~10:30 10:30~:11:00 (休憩) 13:00~14:00 14:00~16:00	アイスブレイキング概論 日本語教育史 初級の文法の流れ コミュニケーション・ストラテジー	盛岡情報ビジネス専門学校 非常勤講師 眞木 友美子 同校 非常勤講師千葉 久治 盛岡大学文学部 講師 嶺岸 玲子 同 上	10名
8月7日 9:00~11:00 11:00~12:00 (休憩) 13:00~16:00	名詞文、コソア、存在文、 動詞文、自動詞、他動詞、 必須補語 留学生との会話 テ形、動詞の分類、辞書形 動詞の見分け方。ナイ形、	盛岡情報ビジネス専門学校 非常勤講師 眞木 友美子 同 上 盛岡大学文学部 講師 嶺岸 玲子	10名
8月9日 9:00~12:00 (休憩) 13:00~14:00 14:00~15:00	文法(授受・敬語・複文・談話の構造) 実践 まとめ	盛岡大学文学部 講師 嶺岸 玲子 同上 同上	11名

(10) 講座の評価

- ① アンケート調査表を配布しての調査は行いませんでしたが、受講生から講座の感想を伺ったところ、とても勉強になり良い研修会でしたとお話が多くを占めました。
- ② 今迄このような研修に参加したことが無かったので日本語の教え方を習う事ができ良かった。特に日本語教育史、文法の流れ、ベトナム人との対話、講話の構造など多岐にわたる研修内容でスキルアップが出来た。
- ③ 講師の先生方が教材だけにとらわれることなく、幅広く言葉が通じない時の対応等経験も交えて話してくれて良かった。
- ④ 特に盛岡大学の嶺岸先生の話し方が歯切れも良く、分かりやすく、教える姿勢がとても良かった。

実施主体からの研修内容・結果評価

- ① 講師の選定が上記③④記載のとおり良かった。
- ② 受講者がスキルアップ出来た点は、短期間の講習でしたが、文法の詳細を教えていただき日常生活にも役立ち、友人にも教えることが出来良かった。受講者の多くはこのような研修に出たことが無い方でしたので自分自身のスキルアップにつながったと喜んでおります。
- ③ 事務局としまして、運営委員会で色々な意見を出し合い、詳細な研修計画を立てて研修に望みましたので研修内容・講師・そして受講者からも研修に参加でき良かったと聞いております。

また、受講定員15名に対して受講者募集では受講直前まで苦勞いたしました、15名の受講者を受け入れることが出来大変良かった。短期間の研修ではありましたが、研修成果出たと高く評価しております。

(11) 他事業との連携・人材活用

- ① 研修終了者名簿を岩手県国際交流協会・盛岡市国際交流協会・岩手県NPO・文化国際課等に持参し、日本語研修のボランティアとして活用いただけるようお願いしました。
- ② 研修後の人材活用
日本語研修指導者として各方面で活用していただけるものと期待しております。

(12) 今後の課題

受講者からは、3日間・17時間の研修を終え、各人のスキルアップが図られ受講でき大変良かったとの評価を頂いておりますが、研修終了者が「日本語を教える日本語サポーター」として各地で広く活躍していく上では、研修日程は少し短かったのかと感じております。

